

喜界島ができるまで



昔は海の中だった!



2 百之台国立公園 (標高203m) 国立公園
喜界島で最も標高が高く、10万年前のサンゴ礁が平らな地形をつくっています。



3 荒木中里遊歩道 国立公園
1,400年~7,500年前に陸に持ち上げられた、サンゴ礁の中を歩くことができます。

サンゴ礁が海から陸に上がってできた奇跡の島!

地殻変動により海底が隆起し、浅場となった所にサンゴが住みつき、サンゴ礁を形成したのが喜界島の始まりです。その後、さらに隆起して、海の中にあったサンゴ礁が島になりました。それから10万年間、隆起するたびに島の周りにサンゴ礁が広がり、また隆起する...というのを繰り返して現在の喜界島の形になりました。



巨大ハマサンゴ化石の年輪
現在の喜界島の海にも生息する巨大ハマサンゴの化石も観察することができます。

サンゴ礁の記憶を巡る旅

10万年前から続くサンゴ礁と、
現生のサンゴが息づく喜界島

島の暮らしに根付くサンゴ礁



4 阿伝集落 サンゴの石垣 国立公園
喜界島の人々は、古くから石材としてサンゴの化石を利用してきました。



喜界島の集落を散策すると、神様が祀られている場所や、古民具に利用されたサンゴの石材を発見できます。(じっくり見たい場合は島人に声をかけてください)

今を生きる豊かなサンゴ



5 ハワイビーチ 国立公園隣 (あんなどうまい)



喜界島サンゴ礁科学研究所
KIKAI institute for Coral Reef Sciences



サンゴ礁環境を再現した水槽・展示をご覧になれる
サンゴミュージアムを併設しています!

喜界空港から車で約20分
☎0997-66-0200
喜界町大字塩道1508 (旧早町小学校内)

喜界町役場
企画観光課
☎0997-65-0000